

平成29年度 第3回宇和島圏域定住自立圏共生ビジョン懇談会

会 議 録

日時 平成29年12月26日(木) 午後2時00分～午後2時40分

場所 宇和島市役所 6階 602会議室

出席

(委 員) 竹葉委員、岡部委員、渡辺委員、上田委員、入田委員、瀨委員、
山崎委員、西崎委員、二宮委員、善家委員、平田委員、田中委員、
井上委員、松廣委員、松浦委員 【敬称略】

(アドバイザー) 松野町ふるさと創生課：友岡課長、鬼北町企画振興課：葛本係長、愛南
町企画財政課：立花課長補佐、宇和島市教育委員会学校教育課：野田課
長、同建設課：谷村課長補佐、同企画情報課：田中係長

(事 務 局) 岡原宇和島市長

宇和島市企画情報課：大宿課長、梶原課長補佐、渡邊係長、山本主事

1 開会

2 宇和島市長挨拶

3 議事

定住自立圏共生ビジョン(案)について

(1) 懇談会及び意見聴取に対する回答について

【事務局より「懇談会及び意見聴取に対する回答について」資料②を用いて説明】

【質疑応答】意見等なし。

(2) 定住自立圏共生ビジョン(最終案)について

・第1章～2章 基本的事項及び圏域の概況等(変更点)

【事務局より「定住自立圏共生ビジョン(最終案)」資料①p.9の変更点を説明】

・第3章 圏域の将来像

【事務局より「定住自立圏共生ビジョン(最終案)」資料①p.14～15の記載内容を説明】

・第4章 定住自立圏形成協定に基づき推進する具体的取組(変更点)

【事務局より「定住自立圏共生ビジョン(最終案)」資料①p.16～39の変更点を「定住自立圏形成協定に基づき推進する具体的取組一覧」資料③を用いて説明】

・今後のスケジュールについて

【事務局より関係町へ提示し事業を進めること及び来年度以降も本懇談会を開催することを説明。】

【質疑応答】

(委 員) 資料①p.29 の「⑫インバウンド対策事業」について、目標値（達成年度）が事業実施店舗における外国人客数4人以上／年となっているが、事業実施店舗の登録数も目標値になるのではないか。

(事務局) 担当課と協議のうえ、可能であれば共生ビジョンに盛り込む。

(委 員) 資料③の「⑪スポーツ合宿等誘致事業」について鬼北町が参加を見送った理由は。

(事務局) 鬼北町は既に独自で類似事業を実施しているため。

(委 員) 共生ビジョンは5年間このままで進めていくということによいのか。

(事務局) 基本はこの共生ビジョンで5年間事業を実施するが、毎年本懇談会において進捗状況等を報告し、修正や追加があればその都度軌道修正をして参りたい。

(委 員) 次回の開催予定はいつ頃か。

(事務局) 秋頃を目安に上半期の事業実施状況の報告を行いたい。

(委 員) 今回決まった事業について住民へどのように伝えていくのか。

(事務局) 共生ビジョンは各市町ホームページで公開する。
事業の進捗状況についてもホームページでの公開を検討している。

(委 員) 記者会見を行うようなことはしないのか。

(事務局) 市では定期的に記者クラブとの懇談会を開催しており、その場にて情報提供を行っていく。

(委 員) 若い人達はホームページを見られると思うが、高齢の方等はホームページを見る機会が少ないと思うので、色々な方法を考えてもらえればと思う。

(委 員) 最近は音声入力ができるタブレットもあって高齢者でも使いやすいので、そういうところからも情報を拾ってもらえると思う。

(事 務 局) 情報発信の仕方については各市町でも方法を考えていく。

(宇和島市長) 5年間の計画となるが、例えば1年後に共生ビジョンに入れるべき事業が出てきた場合等の対応はどうするのか。

(事 務 局) 新規事業については本懇談会に提示し、承認いただけたら次年度以降計画に載せていく。

(委 員) 財政面はどのようになるのか。

(事 務 局) 事業の追加や見直しにあたって財政当局との交渉は必須となるので、その協議も並行して進めていくこととなる。

4 その他

【自由意見】 意見等なし。

【事務局長（宇和島市企画情報課長）より謝辞】

5 閉会